

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 6 月 14 日 (2007.6.14)

【公開番号】特開 2005-304798 (P2005-304798A)
 【公開日】平成 17 年 11 月 4 日 (2005.11.4)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-043
 【出願番号】特願 2004-126252 (P2004-126252)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 R

A 6 3 F 5/04 5 1 2 S

A 6 3 F 7/02 3 5 2 F

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 4 月 23 日 (2007.4.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊戯媒体の貸出可能度数が記録された記憶媒体から貸出可能度数を読み取る読取装置と、
 遊戯媒体をクレジットとして記憶するクレジット記憶手段と、
 前記記憶媒体に記憶されている貸出可能度数を前記クレジット記憶手段へ貸出の実行を指示する貸出スイッチと、
 前記貸出スイッチを操作した際の前記クレジット記憶手段に記憶されているクレジットに応じて、貸出度数を決定する貸出度数決定手段と、
 前記貸出スイッチの操作に基づき、前記貸出度数決定手段で決定された貸出度数を前記クレジット記憶手段へ貸出す貸出実行手段とを備えたことを特徴とするスロットマシン。

【請求項 2】

前記貸出実行手段は、1 回の処理で単位度数を貸出す貸出処理を行うものであり、
 前記貸出度数決定手段は、前記クレジット記憶手段の最大記憶度数と残クレジットとの差を単位度数で除して貸出回数を決定する請求項 1 に記載のスロットマシン。

【請求項 3】

前記貸出実行手段は、前記貸出度数決定手段で決定された貸出回数分の貸出処理を自動的に繰り返し実行する請求項 2 に記載のスロットマシン。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

(1) 遊戯媒体の貸出可能度数が記録された記憶媒体から貸出可能度数を読み取る読取装置と、
 遊戯媒体をクレジットとして記憶するクレジット記憶手段と、
 前記記憶媒体に記憶されている貸出可能度数を前記クレジット記憶手段へ貸出の実行を指

示する貸出スイッチと、

前記貸出スイッチを操作した際の前記クレジット記憶手段に記憶されているクレジットに応じて、貸出度数を決定する貸出度数決定手段と、

前記貸出スイッチの操作に基づき、前記貸出度数決定手段で決定された貸出度数を前記クレジット記憶手段へ貸出す貸出実行手段とを備えたことを特徴とするスロットマシン。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

(2) 前記貸出実行手段は、1回の処理で単位度数を貸出す貸出処理を行うものであり

、

前記貸出度数決定手段は、前記クレジット記憶手段の最大記憶度数と残クレジットとの差を単位度数で除して貸出回数を決定する上記(1)に記載のスロットマシン。